

町民の皆様へ

## 新型インフルエンザ流行に対する対応について(お願い)

社団法人 双葉郡医師会(井坂 晶会長)から、新型インフルエンザ流行期の医療の安定のために、下記のように町民の皆様のご協力をお願いしたいとの依頼がありましたので、お知らせいたします。

現在、新型インフルエンザが流行中で、大変な混乱を招いています。

この新型インフルエンザAは弱毒性で、症状は軽く通常の抗インフルエンザ薬による治療が可能ですが、感染力が強く大量の感染者が出ています。中には重症化する患者が出たり、患者が殺到して、医療機関が対応しきれなくなる可能性があります。

このことから、住民の皆様には、急な発熱にあわてず、次のような注意を守り、感染の拡大防止に努め、安定した医療の提供にご協力をお願いいたします。

### 〈新型インフルエンザの特徴と対応について〉

急な発熱、咳、鼻水、倦怠感が出て簡易検査キットですぐには陽性になりません。まずは、自宅で安静に過ごし、翌日も症状が同じであれば、医療機関に電話をして指示を受けてから受診してください。深夜、あわてて受診する必要はありません。

小さな子供さんや、基礎疾患をお持ちの高齢者は高熱が2～3日続いて、急に脳症や肺炎に移行するケースがありますので、専門の大きな病院での受診をおすすめします。

新型インフルエンザは、抗インフルエンザ薬を使用しても消退するまで約1週間程度かかりますので、その間は自宅安静が必要です。また、家族の方も外出を控え、家庭内でもマスクの着用、手洗い、うがい、咳エチケットの励行を実施することが、感染拡大防止には大切です。

インフルエンザワクチンの接種をしても、抗体ができるまでは4週間程度かかります。また、予防接種をしても絶対に感染しないわけではありませんので、感染防止には十分な注意が必要です。

インフルエンザは、飛まつ感染と接触感染ですので、感染防止策として、マスクの着用、手洗い、うがい、咳エチケットの励行をお願いします。

夜間、休日救急外来可能施設として、新聞に掲載されましたが、それぞれ、常時受け付けることはできません。必ず電話をしてから受診してください。

社団法人双葉郡医師会

会長 井坂 晶

平成 21 年 12 月 28 日